

板書計画例

東広島市には、教科書に出てくる三輪さんのような米づくり農家はいるだろうか？

こちらが
未来の
モデルだ！

資料1

もっと広い
はん売農家

資料3

資料3

もっとせまい
自給的農家

資料2

こちらが
日本の
代表だ！

<A:河内町・ファームおだ> のせたい
8名

- ①7つのため池
- ②100ha,地区の田んぼ→組合
- ③たくさんの機械,大きい(9台),
農薬・化学肥料は半分以下に
- ④30人,パートさんをやとう
- ⑤ヒノヒカリ,野菜をネットで売る
- ⑥米を食べてほしい,動物対さく

安心安全なお米や野菜を
全国にはん売

<南魚沼市・三輪さん>

- ①山からの川の水
- ②20ha,周りから頼まれて
- ③高い機械を買う,玄米黒酢,
カルガモで草取り
- ④家族かな?
- ⑤コシヒカリ,売る
- ⑥もっと米を食べてほしい

カルガモとつくったお米を
全国にはん売

<B:豊栄町・〇〇さん> のせたい
12名

- ①町のため池+家のため池
- ②0.5ha,家族代々の田んぼ
- ③機械は共用,小さい(2台)
こわれたら業者に任せる
- ④兄弟と母,別の仕事中心
- ⑤家族で食べる,余ったら売る
- ⑥両立が大変,機械が高い

家族のためのお米を
家族でつくる

- ・事前アンケートに取り組むとともに,教科書の活用した米づくりの学習をひととおり終えておくことをお勧めします。
- ・「のん太の学び場」の「黒瀬」で取り扱う「⑤田んぼの水不足」も参考となります。本市のため池灌漑の様子が理解できます,
- ・板書は,クラスの実態に応じてアレンジをお願いします。

- ・資料1:河内町・ファームおだの農地のようす
- ・資料2:豊栄町・渡辺さんの農地のようす
- ・資料3:農家の平均耕地面積,販売・自給的農家の比率
- ・ワークシートは,
広島大学から学校に提供します。必要に応じて活用して下さい。

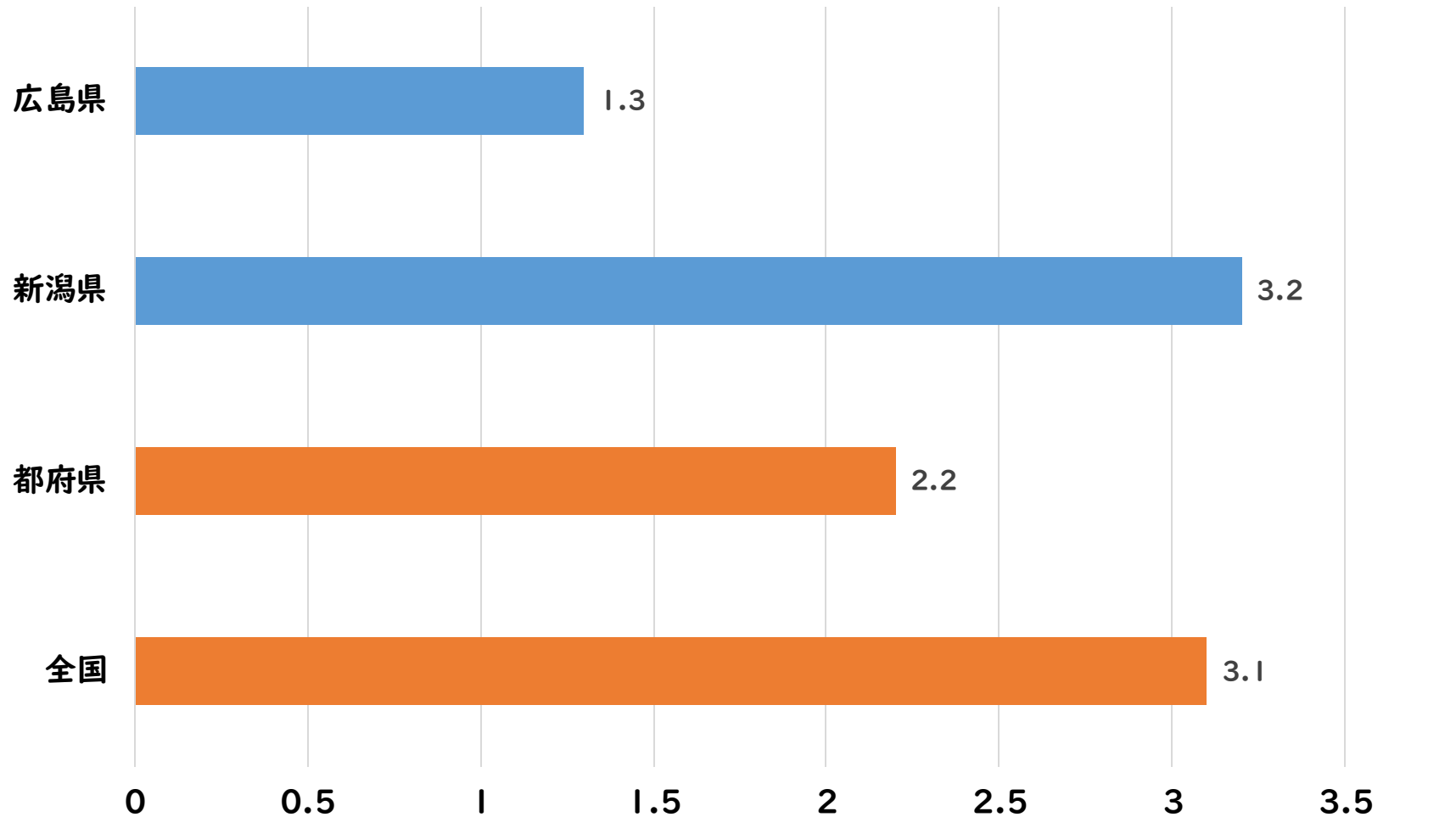
資料1 河内町のファームおだの農地のようす



資料2 豊栄町の〇〇さんの農地のようす

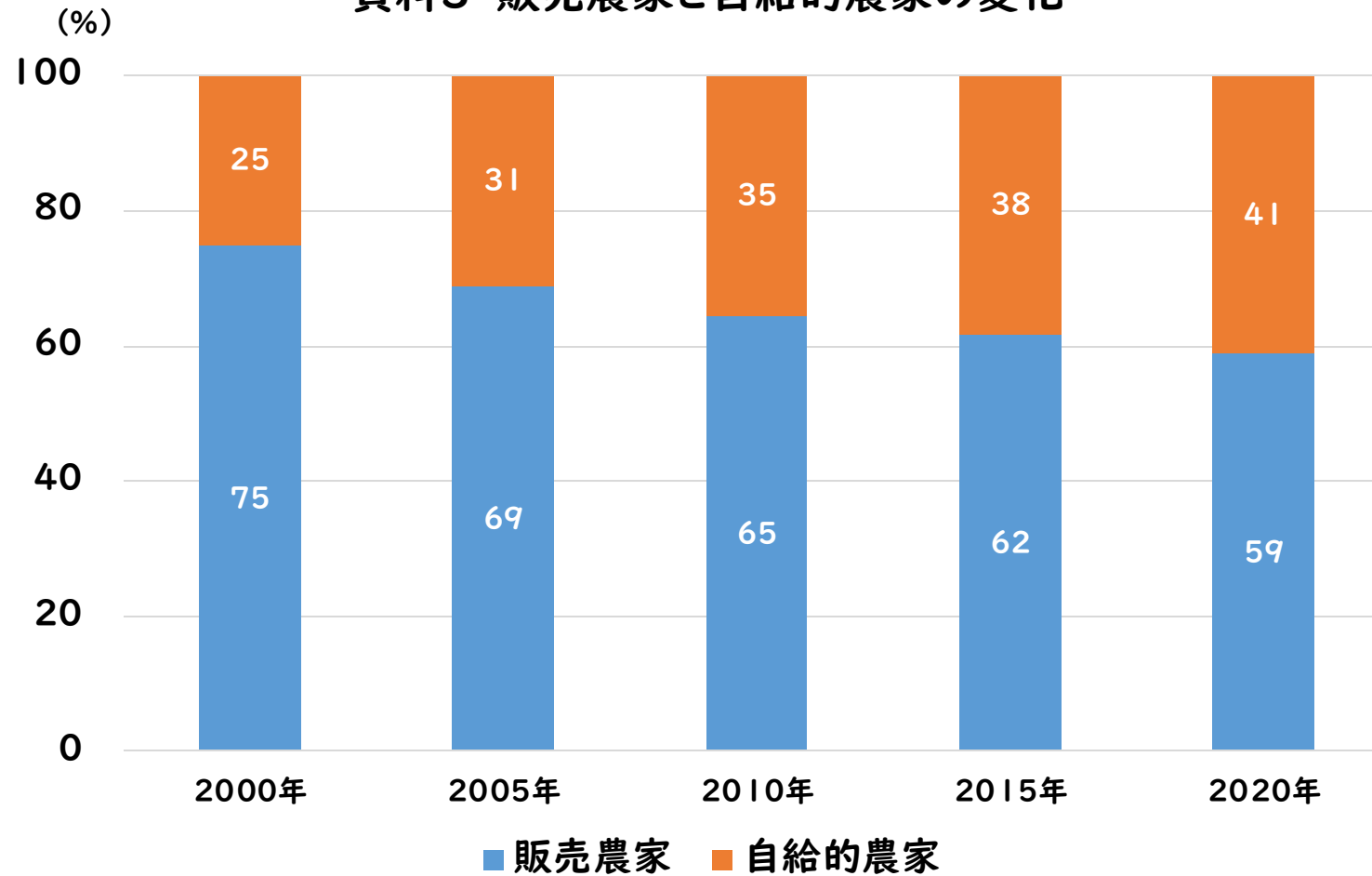


資料3 へいきんこうち 1農家当たりの平均耕地面積(2020年度)



● 「都府県」には北海道がはいっていない。北海道だけの場合, 平均30ha

はんばい
資料3 販売農家と自給的農家の変化

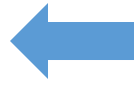


- けいえいこうち
はんばいきんがく
- 「販売農家」とは、経営耕地面積が30a以上または農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。
 - 「自給的農家」とは、経営耕地面積30a未満かつ農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/sihyo/data/07.html>

あてはまるものに○をつけよう

広い せまい
自給 はん売



農地の広さ しゅうかくした米のゆくえ

あてはまるものに○をつけよう

広い せまい
自給 はん売



	A: 広島県東広島市 (町 さん)	新潟県・南魚沼市 三輪さん	B: 広島県東広島市 (町 さん)
① 水の得方			
② 水田の広さ, 持ち主			
③ 機械や肥料 の使い方			
④ 働いている 人の数・時間			
⑤ 品種, しゅうかく米 のゆくえ			
⑥ 農家の願い や苦勞			